

ユネスコ・グローバル教育会合 (Global Education Meeting (GEM)) 大臣会合 について(結果報告)

令和 3 年 7 月
国際統括官付

1. 概要

- 7 月 13 日に、ユネスコ・グローバル教育会合 (GEM) 大臣会合がオンラインで開催。本会合は、SDG4 (教育) の国際的な教育協カメカニズム強化のため、現在我が国がユネスコ事務局と共に共同議長国を務める SDG-教育 2030 ステアリング・コミッティ (SC) の機能強化等を含め、新たな方向性を決定するために開催。約 60 か国の大臣級及び国際機関が出席し発言。
- オープニングでは、アズレーユネスコ事務局長と共に、SC の共同議長国である日本を代表して萩生田大臣が開会挨拶をビデオにて実施。萩生田大臣からは、①SDG4 実現のための国際的協調の重要性、②SDG4 の新たな協力体制の方向性が打ち出されたことを歓迎、③SDGs の 17 全ての目標実現の鍵となる ESD が果たす役割の重要性について言及。
- 閉会時には、広島大学吉田教授が現行 SC 共同議長として閉会挨拶を行い、ESD を含む教育が果たす役割の重要性を指摘するとともに、コロナ危機により明らかになった様々な課題を国レベルで解決するための革新的努力の必要性について強調。

2. 成果

- SDG-教育 2030 ステアリング・コミッティの後継枠組みとして、閣僚級会合や高位実務者級会合等により構成される機能強化されたステアリング・コミッティが承認された。
- 次回 GEM 会合は、ユネスコ総会にあわせて 11 月に開催予定。



開会挨拶を行うアズレーユネスコ事務局長



開会挨拶を行う萩生田大臣



閉会挨拶を行う吉田教授 (SC 共同議長)